

平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月3日
上場取引所 東

上場会社名 日精エー・エス・ビー機械株式会社
 コード番号 6284 URL <http://www.nisseiasb.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 高太
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 大井 昌彦 TEL 0267-23-1560
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第3四半期の連結業績（平成27年10月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	19,226	2.1	3,384	23.7	3,087	△7.4	1,802	△8.8
27年9月期第3四半期	18,838	15.0	2,734	2.3	3,335	5.4	1,976	1.1

(注) 包括利益 28年9月期第3四半期 △82百万円 (—%) 27年9月期第3四半期 2,601百万円 (20.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第3四半期	120.05	—
27年9月期第3四半期	131.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第3四半期	31,624	18,769	59.3
27年9月期	33,528	19,449	58.0

(参考) 自己資本 28年9月期第3四半期 18,767百万円 27年9月期 19,449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想（平成27年10月1日～平成28年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	10.3	4,500	17.8	4,700	10.4	2,900	16.6	193.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年9月期3Q	15,348,720株	27年9月期	15,348,720株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年9月期3Q	331,735株	27年9月期	331,735株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年9月期3Q	15,016,985株	27年9月期3Q	15,017,000株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本書（平成28年9月期 第3四半期決算短信（連結））は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、本書開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本書に記載した業績予想数値等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
4. 補足情報	10
受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年10月1日～平成28年6月30日、以下、当第3四半期又は当期間)におきましては、当期間の期初に一部の市場でユーザー需要が堅調に推移したものの、当期間の中盤以降、資源安、政情不安、為替の急激な円高進行、新興国経済の成長鈍化などを背景に、各主要市場においてユーザーの設備投資意欲が減退するなど、当社を取り巻く市場環境は厳しい状況になりました。

このような中、当社では、ユーザー需要を喚起するため、主要市場で開催された展示会に積極参加するとともに、納期短縮策及び価格政策の実施など、主力製品の拡販に向けた施策を実施いたしました。更に、中長期的に事業拡大を推し進めているインド工場では、新倉庫建設と第3工場の建設準備を着実に進めるとともに、静岡工場の機能拡大に注力するなど、生産体制の強化に尽力しました。

以上の結果、売上高につきましては、受注済み製品の生産・出荷活動に尽力したことにより、19,226百万円(前年同期比102.1%)と増収を達成しました。一方で、当期間の受注高につきましては、当社製品への需要が低調に推移したことにより、18,573百万円(同92.9%)と前年同期の水準を下回り、当期間末現在の受注残高については、9,518百万円(前年同期末比83.4%)となっております。

製品別売上高状況

(単位:百万円)

	ストレッチブロー成形機	金型	付属機器	部品その他	合計
当第3四半期	10,795	5,054	1,219	2,156	19,226
前第3四半期	10,475	5,046	1,253	2,062	18,838
対前年同期比	103.1%	100.2%	97.3%	104.5%	102.1%

製品別の売上高状況につきましては、ストレッチブロー成形機が10,795百万円(前年同期比103.1%)、金型が5,054百万円(同100.2%)、付属機器が1,219百万円(同97.3%)、部品その他が2,156百万円(同104.5%)となりました。機種別では、大型機や耐熱用成形機などの販売が伸び悩んだものの、小型の主力製品ASB-12M型などがインド市場などで販売を伸ばしました。また、中型の主力製品ASB-70DPシリーズが大幅増収になるとともに、大量生産機PF24-8B型は前年同期の水準をやや上回りました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

セグメント(地域)別売上高状況

(単位:百万円)

	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	合計
当第3四半期	5,200	3,377	7,136	1,356	2,155	19,226
前第3四半期	5,351	3,414	6,784	1,530	1,757	18,838
対前年同期比	97.2%	98.9%	105.2%	88.6%	122.6%	102.1%

① 米州

米国などの北米市場や中米市場では前年同期の水準を上回ったものの、南米市場で大幅減収になったことにより、地域全体の売上高は5,200百万円(前年同期比97.2%)と減収となりました。セグメント利益も減収により、1,685百万円(同90.3%)と減益となりました。

② 欧州

各市場の販売環境がやや低調に推移したことにより、地域全体の売上高は3,377百万円(前年同期比98.9%)と前年同期並みの水準に留まりました。セグメント利益は、営業費用が減少したことにより982百万円(同127.5%)と大幅増益となりました。

③ 南・西アジア

シンガポール販売法人やドバイ販売法人は減収になったものの、大規模市場のインド市場では主力製品の販売が堅調に推移したことにより、地域全体の売上高は7,136百万円(前年同期比105.2%)と増収となりました。セグメント利益は、増収効果に加えて、貸倒引当金繰入額の減少などにより、1,375百万円(同184.7%)と大幅増益となりました。

④ 東アジア

主要市場である中国の市場環境が低調に推移したことにより、地域全体の売上高は1,356百万円（前年同期比88.6%）と減収となりました。セグメント利益は、減収の影響により、342百万円（同79.2%）と大幅減益になりました。

⑤ 日本

大型案件の出荷など、概ね堅調な市場環境が継続し、売上高は2,155百万円（前年同期比122.6%）と大幅増収となりました。セグメント利益は、増収の影響により、456百万円（同110.6%）と増益となりました。

利益面では、売上ボリュームの増加により売上総利益は8,402百万円（前年同期比103.7%）と増益になるとともに、貸倒引当金繰入額の減少などにより販売費及び一般管理費が減少し、営業利益は3,384百万円（同123.7%）と増益となりました。

営業外損益では円高が進行し多額の為替差損を計上したことにより、経常利益は3,087百万円（同92.6%）と減益となりました。また、最終損益である親会社株主に帰属する四半期純利益も、経常利益段階での減益の影響により、1,802百万円（同91.2%）と減益となりました。

なお、売上高、売上総利益及び営業利益は、これまでに開示している第3四半期の連結決算で過去最高を記録することができました。

当第3四半期連結累計期間における損益の状況は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第3四半期	19,226	8,402	3,384	3,087	1,802
前第3四半期	18,838	8,099	2,734	3,335	1,976
対前年同期比	102.1%	103.7%	123.7%	92.6%	91.2%

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

（単位：百万円）

	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	純資産
当第3四半期	23,636	7,988	7,789	5,065	18,769
前連結会計年度	24,737	8,791	9,325	4,753	19,449

当第3四半期連結会計期間末（以下、当期末）の流動資産は、売上債権が増加したものの、現金及び預金やたな卸資産が大幅に減少したことなどにより、前連結会計年度末（以下、前期末）と比べ1,100百万円減少し、23,636百万円となりました。また、固定資産は、急激な円高による有形固定資産の円換算額や投資有価証券の時価評価額の目減りなどにより、前期末と比べ802百万円減少し、7,988百万円となりました。この結果、当期末の資産合計は、前期末と比べ1,903百万円減少し、31,624百万円となりました。

流動負債は、仕入債務の大幅な減少に加え、前受金や未払法人税等の減少などにより、前期末と比べ1,535百万円減少し、7,789百万円となりました。一方、固定負債は、長期借入金の増加などにより、前期末と比べ312百万円増加し、5,065百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益が計上されたものの、それを上回る為替換算調整勘定のマイナス計上額の増加などにより、前期末と比べ680百万円減少し、18,769百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおきましては、インド工場の機能拡充に向けた取組みを強化するとともに、顧客ニーズに即応する技術提案を行うなど主力製品の拡販を進めてまいります。

このような中、平成27年11月11日付「平成27年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した平成28年9月期の連結業績予想（平成27年10月1日～平成28年9月30日）については、為替相場の変動要因、市場動向、世界経済の変化等を勘案し、現時点では修正を行わないことといたします。

なお、今後の情報収集により業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、当第3四半期連結会計期間より、新たに設立したNISSEI ASB (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第3四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,889,917	5,934,804
受取手形及び売掛金	4,530,333	4,877,652
有価証券	26,189	—
商品及び製品	1,559,715	1,184,363
仕掛品	5,490,671	6,133,482
原材料及び貯蔵品	4,184,230	3,310,884
繰延税金資産	1,232,867	1,212,854
その他	920,258	1,089,877
貸倒引当金	△97,170	△107,514
流動資産合計	24,737,013	23,636,404
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,853,269	1,657,063
機械装置及び運搬具(純額)	2,293,244	2,067,580
土地	907,607	907,607
その他(純額)	413,779	400,896
有形固定資産合計	5,467,901	5,033,149
無形固定資産	117,791	81,334
投資その他の資産		
投資有価証券	885,272	760,695
その他	2,562,933	2,322,289
貸倒引当金	△242,649	△208,892
投資その他の資産合計	3,205,556	2,874,091
固定資産合計	8,791,249	7,988,575
資産合計	33,528,263	31,624,980

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,332,289	2,425,049
短期借入金	1,512,449	1,660,387
未払法人税等	592,054	157,291
前受金	2,547,410	2,069,458
賞与引当金	196,871	316,273
役員賞与引当金	13,000	19,623
その他	1,131,050	1,141,864
流動負債合計	9,325,127	7,789,948
固定負債		
長期借入金	2,963,695	3,192,412
役員退職慰労引当金	236,016	271,669
退職給付に係る負債	525,234	540,092
その他	1,028,240	1,061,073
固定負債合計	4,753,186	5,065,247
負債合計	14,078,313	12,855,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,860,905	3,860,905
資本剰余金	3,196,356	3,196,356
利益剰余金	12,742,161	13,944,319
自己株式	△201,578	△201,578
株主資本合計	19,597,844	20,800,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	457,859	186,305
為替換算調整勘定	△605,753	△2,218,841
その他の包括利益累計額合計	△147,894	△2,032,535
非支配株主持分	—	2,317
純資産合計	19,449,949	18,769,784
負債純資産合計	33,528,263	31,624,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	18,838,824	19,226,311
売上原価	10,739,006	10,823,597
売上総利益	8,099,818	8,402,714
販売費及び一般管理費	5,364,911	5,018,629
営業利益	2,734,906	3,384,084
営業外収益		
受取利息	134,819	97,610
受取配当金	19,478	17,270
為替差益	342,636	—
受取手数料	—	154,176
その他	115,430	36,329
営業外収益合計	612,364	305,387
営業外費用		
支払利息	10,868	11,196
為替差損	—	587,819
その他	1,074	2,459
営業外費用合計	11,942	601,475
経常利益	3,335,328	3,087,996
特別利益		
固定資産売却益	16,148	1,675
投資有価証券売却益	3,371	—
特別利益合計	19,520	1,675
特別損失		
固定資産売却損	1,237	250
特別損失合計	1,237	250
税金等調整前四半期純利益	3,353,611	3,089,421
法人税、住民税及び事業税	1,241,386	1,143,756
法人税等調整額	135,809	143,507
法人税等合計	1,377,196	1,287,264
四半期純利益	1,976,415	1,802,157
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△681
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,976,415	1,802,838

(四半期連結包括利益計算書)

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	1,976,415	1,802,157
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	171,851	△271,553
為替換算調整勘定	452,750	△1,613,067
その他の包括利益合計	624,601	△1,884,621
四半期包括利益	2,601,016	△82,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,601,016	△81,803
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△661

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年10月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	5,351,728	3,414,008	6,784,519	1,530,910	1,757,657	18,838,824
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,351,728	3,414,008	6,784,519	1,530,910	1,757,657	18,838,824
セグメント利益	1,866,739	770,069	744,461	432,426	413,268	4,226,965

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,226,965
全社費用	△932,908
その他の調整額	△559,150
四半期連結損益計算書の営業利益	2,734,906

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	5,200,150	3,377,134	7,136,755	1,356,530	2,155,740	19,226,311
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,200,150	3,377,134	7,136,755	1,356,530	2,155,740	19,226,311
セグメント利益	1,685,601	982,156	1,375,300	342,549	456,906	4,842,513

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,842,513
全社費用	△993,074
その他の調整額	△465,354
四半期連結損益計算書の営業利益	3,384,084

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

① 受注状況

製品別	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)		前年同期比	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(%)	受注残高(%)
ストレッチブロー成形機	11,572,945	7,278,291	10,117,562	5,810,902	87.4	79.8
金型	5,166,685	3,228,532	5,040,360	2,912,793	97.6	90.2
付属機器	1,209,298	806,618	1,281,364	695,946	106.0	86.3
部品その他	2,054,622	95,310	2,134,539	99,276	103.9	104.2
合計	20,003,551	11,408,752	18,573,827	9,518,919	92.9	83.4

② 販売実績

製品別	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)		前年同期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ストレッチブロー成形機	10,475,962	55.6	10,795,928	56.2	103.1
金型	5,046,456	26.8	5,054,735	26.3	100.2
付属機器	1,253,928	6.7	1,219,462	6.3	97.3
部品その他	2,062,476	10.9	2,156,185	11.2	104.5
合計	18,838,824	100.0	19,226,311	100.0	102.1